

平成27年度 点検評価票〔中間〕(9月30日現在)

中期経営目標	教職員の服務規律の厳正確保を図る。
短期経営目標	教職員による不祥事を0(ゼロ)にする。

1 短期経営目標(具体)

平成27年度の懲戒処分件数を0件にする。

2 取組・方策

○すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行った。

・9月末までに20回の講話または演習を実施した。

月	日	曜日	研修名	内容
4	3	金	第1回教務主任研修	不祥事根絶のための取組について
			第1回特別支援教育コーディネータ等研修	体罰の防止について
	7	火	校長会	服務規律の確保について
	14	火	教頭・事務長会	服務規律の確保について
5	7	木	第1回初任者研修	教職員の服務について
	11	月	校長会	服務規律の確保について
	26	火	教頭・事務長会	服務規律の確保について
6	3	水	校長会	服務規律の確保について
	10	水	生徒指導主事研修	体罰, セクシュアル・ハラスメントについて
7	2	木	校長会	服務規律の確保について
			教頭・事務長会	服務規律の確保について
	21	火	食育推進リーダー研修	食物アレルギー事例における対応について
			保健主事研修	施設・設備の安全管理について
	22	水	第2回教務主任研修	文書の取扱いについて
研究主任研修			文書の取扱いについて	
8	3	月	第2回特別支援教育コーディネータ等研修	教育課程の編成について
	7	金	進路指導主事等研修	個人情報の管理について
	27	木	第2回初任者研修	旅行命令簿について, 個人情報保護について
9	3	木	校長会	服務規律の確保について
	15	火	教頭・事務長会	服務規律の確保について

○5月を「不祥事根絶強化月間」とし, 重点的な取組を行った。

・以下の3点について取り組み, 実施率は100%であった。

①管理職は, 自己申告(当初申告)の面談時に不祥事根絶に係る指導を行う。

②服務研修(校内研修)において, 過去に江田島市で生じた懲戒処分事案を扱う。

③不祥事根絶に係るのぼり旗を学校教育機関の玄関付近に掲げる。

○全児童生徒に「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを実施した。

・1学期の各学校の実施率は100%で, 体罰, セクシュアル・ハラスメントに該当する回答はなかった。

3 評価

評価指標	懲戒処分件数
実績値(平成26年度)	0件
目標値(平成27年度)	0件
総合評価	0件

○定めた取組・方策を計画的に実施し, 現時点では目標を達成している。

4 改善策

○なし

平成27年度 点検評価票〔中間〕(9月30日現在)

中期経営目標	児童生徒の学力の向上を図る。
短期経営目標	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。

1 短期経営目標 (具体)

広島県「基礎・基本」定着状況調査において、全ての教科で県の平均通過率を5ポイント以上上回る。

2 取組・方策

- 学校訪問時に「学力向上チェックリスト」を基に、取組状況について指導助言を行った。
- 学力調査(全国学力・学習状況調査、広島県「基礎・基本」定着状況調査)の結果の分析を行い、ホームページ及び広報(10月)で公表する。(予定)
- 学力向上に係る研修を実施した。
 - ・学力向上に関する講義・演習【第1回教務主任研修(4月3日)】
 - ・広島版「学びの変革」アクション・プランに係る講義・演習
 - 【生徒指導主事研修(6月10日)】
 - 【第2回教務主任研修, 研究主任研修(7月22日)】
 - 【進路指導主事等研修(8月7日)】
- 先進校(横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校, 横浜市立大岡小学校)を各小中学校の教諭1名が視察する。(10月22日, 23日 予定)

3 評価

評価指標	広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率				
実績値(平成26年度)	小学校5年生 国語 +6.3, 算数 +6.8, 理科 +5.2 中学校2年生 国語 +2.3, 数学 +4.3, 理科▲0.3, 英語▲0.7				
目標値(平成27年度)	全ての教科で県平均通過率を5ポイント以上上回る。				
総合評価	平成27年度広島県「基礎・基本」定着状況調査結果				
		小学校		中学校	
		江田島市	広島県	江田島市	広島県
	国語	76.8 (+2.1)	74.7	72.2 (▲1.4)	73.6
	算数・数学	73.2 (+1.6)	71.6	70.9 (+0.5)	70.4
	理科	66.2 (+0.9)	65.3	48.7 (▲1.5)	50.2
英語			66.4 (▲1.8)	68.2	
	※()内は, 県平均通過率との差				
○小学校及び中学校ともに全ての教科で目標を達成することができなかった。					
○特に中学校については, 国語, 理科, 英語において県平均通過率を下回る結果となった。					

4 改善策

- 「学力向上チェックリスト」のすべての項目で実施率100%となるよう, また, その質が向上するよう, 学校訪問の度に取り組状況を進捗管理し, 指導助言を行う。
- 先進校視察報告書を作成・配布し, 視察結果を自校の取組に反映させる。
- 授業改善を目的とした教務主任研修を2月に実施する。

平成27年度 点検評価票〔中間〕(9月30日現在)

中期経営目標	児童生徒の豊かな心を育成する。
短期経営目標	① 暴力行為の発生件数を減少させる。 ② 自己効力感を向上させる。

1 短期経営目標 (具体)

① 中学校における暴力行為の1000人あたりの発生件数を16.0件とする。
② 意識調査「自分にはよいところがあります」の問いに対する肯定的回答の割合を小学校5年生で88%、中学校2年生で74%にする。

2 取組・方策

<p>○校長会、教頭・事務長会で、問題行動等生徒指導上の諸問題（特に暴力行為件数）の発生状況を示すとともに、未然防止の取組について指導した。</p> <p>○生徒指導主事研修（6月10日）で、生徒指導の三機能を生かした教育活動の推進について講義・演習を行った。また、昨年度の生徒指導実践指定校における取組の実践報告をさせるとともに、いじめ撲滅に向けた児童生徒の主体的な取組について協議を行った。</p> <p>○9月を「いじめ撲滅月間」とし、重点的な取組を行った。</p> <p>①いじめ撲滅に向けた児童会・生徒会を中心とした児童生徒の主体的な活動を実施する。</p> <p>②平成27年8月10日付け江田島市教育委員会教育長通知「いじめ防止対策推進法に基づく組織的な対応及び児童生徒の自殺予防について」に基づき、次の2つを実施する。</p> <p>ア「学校いじめ防止基本方針」及び「いじめ防止委員会等設置要綱」をホームページに掲載する。</p> <p>イ「生徒指導資料 No. 28（改訂版）いじめの問題への取組の徹底のために」（広島県教育委員会発行）及び「生徒指導支援資料5『いじめに備える』」等を活用した校内研修を実施する。</p> <p>③いじめ相談窓口を学校便り等で周知するとともに、ホームページに掲載する。</p> <p>④江田島市PTA連合会が作成するネット利用に関するリーフレット及びカードを配布し、家庭におけるスマートフォン等使用のルール作りを呼びかける。</p> <p>⑤学校便り等で、「いじめ撲滅月間」の取組の紹介をする。</p> <p>○市町の挑戦加配については、計画的に実施し、道徳教育（道徳の時間）の充実を図っている。</p> <p>○市道徳教育推進協議会をこれまで3回実施し、道徳教育推進教師に対して、各学校における道徳教育充実のための指導を行った。</p> <p>○ふるさと実感事業実施計画書に基づき補助金を交付し、各学校が取組を進めている。</p>

3 評価

評価指標	① 暴力行為の1000人あたりの発生件数（中学校） ② 意識調査「自分にはよいところがあります」の肯定的回答割合
実績値（平成26年度）	① 23.9件 ② 小5：83.6%、中2：68.6%
目標値（平成27年度）	① 16.0件 ② 小5：88%、中2：74%
総合評価	① 8.8件（暴力行為：4件（生徒間暴力）） ② 小5：78.9%、中2：70.6%（6月の「基礎・基本」定着状況調査）
① 現時点では、目標値内である。	
② 現時点では、目標値を下回っている。平成28年2月に最終アンケート調査を実施する。	

4 改善策

○「いじめ撲滅月間」における各学校の取組を整理し、自校の取組に生かすよう指導する。
○校長会、教頭・事務長会で、道徳教育推進教師の機能化について指導する。また、平成28年1月に道徳教育推進教師に対してアンケート調査を行い、取組の進捗状況を調査し、市道徳教育推進協議会で指導する。

平成27年度 点検評価票〔中間〕(9月30日現在)

中期経営目標	児童生徒の体力の向上を図る。
短期経営目標	体力・運動能力を向上させる。

1 短期経営目標 (具体)

体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数割合を70.0%にする。

2 取組・方策

○県教育委員会の主催する小・中学校体力づくり推進リーダー等研修会において、市教育委員会が江田島市の体力向上の現状と課題及び授業改善について講義を行った。

○小学校に対して、1校1競技について指導し、各校において取組を実施している。

学校名	内容
切串小学校	投力(ドッジボール)
江田島小学校	瞬発力・走力・持久力(陸上競技)
中町小学校	走力・持久力(陸上競技)
鹿川小学校	全身運動(ビーチバレーボール)
三高小学校	投力(2人1ボール)
大古小学校	投力(ドッジボール)
柿浦小学校	平衡感覚(一輪車)

○中学校に対して、補助金事業で公式大会以外の練習試合についても補助した。(中学校体育連盟主催の大会について、平成26年度から安芸郡と合同で開催している。)

3 評価

評価指標	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数割合
実績値(平成26年度)	67.3%
目標値(平成27年度)	70.0%
総合評価	未公表(県教委が11月に公表予定)

4 改善策

○11月に公表される体力・運動能力調査の結果について分析を行い、それをもとに、校長会、教頭・事務長会、江田島市体力向上推進協議会及び学校訪問時において、具体的に指導助言する。

○県立広島大学地域戦略協働プロジェクトを活用し、体力・運動能力についての分析を基に、体力づくり推進リーダーを対象とした研修会を開催する。